

3	単元名	2課 学習用具	1 / 2
---	-----	---------	-------

1 単元目標 学習用具の所有が言える

2 単元の指導内容（本時 1 / 2）

課	単元	指導内容	主な表現と語彙（例）	字
2	3	<ul style="list-style-type: none"> 物の所有が言える。 学習用具の名前 	「ある・ない」「なに？」「えんぴつ」 「鉛筆・消しゴム・本・ノート、ある？」	え・お か・き
	4	<ul style="list-style-type: none"> 誰の所有かが言える。 「同じ」「違う」の意味を理解し、使える。 	「これ・だれの」 「わたしの・ぼくの・せんせいの」 「おなじ・ちがう」 6・7・・・・・9・10	く・け こ

3 本時の指導目標

- (1) 「ある・ない」を使って、物を持っているかどうか（所有）が言えるようにする。
- (2) 学習用具の名前が分かるようにする。

4 指導のポイント

- (1) 物の有無の問いに「ある・ない」で答えられるよう、繰り返し練習をさせる。
- (2) 「鉛筆・消しゴム・机・椅子」など、身近な学習用具の名前を理解させる。

5 アクティビティ（活動）の方法及び留意点

【活動】

- 「ある・ないゲーム」消しゴムやおはじき等、身近にある物を右手か左手のどちらかの手握り、右にあるか左にあるかを当てさせる。初めはない方の手から開き「ない」と言い、次に有る方の手を開き「ある」と言う。「ある・ない？」と尋ね、「ある」「ない」を言わせるよう促す。慣れてきたら役割を交代すると意欲が高まる。

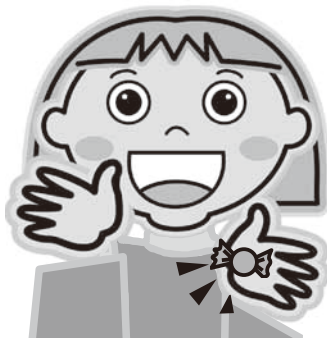

【留意点】

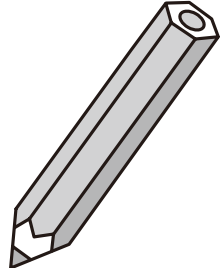
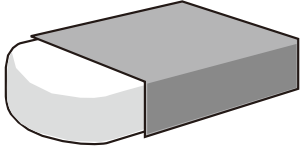
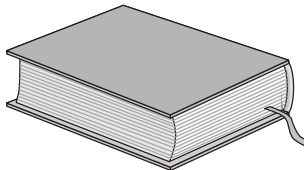
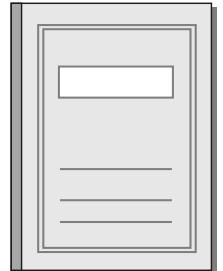


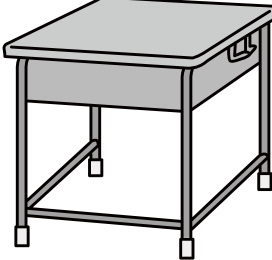
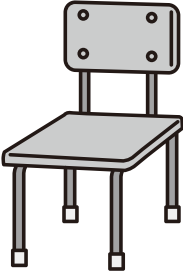
- 「ノートある？」「鉛筆ある？」「消しゴムある？」などと尋ねられたときに、所有を「ある」「ない」で答えられるように様々な物を用いて練習させ、文房具の名前が言えるよう指導する。
- 「教材・ワークシート」にある自己紹介カードは、【発展】の1事例である。児童・生徒の「好きなこと」などを教師が聞き取って、黒板に日本語で書き、児童・生徒に黒板の文字を写させる。また、児童・生徒に母語で書かせて、教師が日本語を付けてもよい。低学年の児童については、母語の習得も不十分な場合があるため、絵を描かせてもよい。その際には、書いたり話したりする力が付いていない時期のため、無理に文字を書かせない方がよい。
- 「ふくしゅう：なんですか？」は、平仮名の字形を確認するもので、児童・生徒が絵に描かれた物や名前が分からない場合には、教師が言って児童・生徒に書かせる。
- 学習した内容をノートに母語や絵で記録させることは、記憶を助ける効果的な方法である。学習開始のこの時期からノートを活用するよう指導する。

6 本時の展開






	学習内容	指導内容等	留意点・教材
挨拶	挨拶 前時の復習	・前時で練習した言葉を一とおり復習する。 「いい」「だめ」「分かる」「分からない」「1から5の数」	・前時のカードを用いて復習させる。
活動1	表現① 「ある」「ない」	・手の中に入る大きさの物（おはじきや消しゴム等）を用いて、「ある」「ない」を理解させる。	・繰り返し練習をさせる。
活動2	表現② 「えんぴつ」「消しゴム」「なに？」	・「鉛筆」「消しごみ」を机の上に置き、片方ずつ持ち上げながら、「鉛筆」「消しゴム」と言い、名前を教える。 ・消しゴムを持ち上げて、「何？」と尋ねる。提示する文房具を替えながら、「何？」と尋ねる。 ・机、椅子、本、ノート等も同様に指導する。 ・教師が言った文房具を、児童・生徒が筆箱の中から探して、有無を確認させる。 「消しゴムある？」「ある」「ない」	・文房具について正しく言えるように繰り返し練習させる。 ・言った文房具を一つ一つ確認しながら、練習させる。
活動3	文字 「え・お・か・き」	・「え」「お」「か」「き」の書き方を教える。 「いえ・しお・かい・き」など、「え」「お」「か」「き」を使った言葉の読み書きを練習する。	・カード合わせゲームを活用する。
挨拶	終わりの挨拶	終わりの挨拶を行う。	

7 教材・ワークシート

<p>a ru ある</p> 	<p>na i ない</p> 
--	--


 <p>e n pi tsu えんぴつ</p>	 <p>ke shi go mu けしごむ</p>	 <p>ho n ほん</p>	 <p>nô to のとお</p>
 <p>ha sa mi はさみ</p>	 <p>no ri のり</p>	 <p>tsu ku e つくえ</p>	 <p>i su いす</p>

○ふくしゅう：なんですか？ (絵の表す言葉が分からなかったら先生が言ってください。)


				

発展 (自己紹介カード：上→低学年用・下→高学年用)

じこしょうかい
～自己紹介～

(名前) 年		ねん	
			
たんじょうび 誕生日	がっ 月	にち 日	
はな 話せる言葉			
すきな 食べ物			
すきな こと			
ひとこと 一言			<ul style="list-style-type: none"> ・ぼくの ゆめ ・わたしの ゆめ ・いいところ

～じこしょうかい～

(なまえ) ねん		ねん	
			
たんじょうび 誕生日	がっ 月	にち 日	
はな せる ことば			
すきな たべもの			
すきな こと			
ひとこと			<ul style="list-style-type: none"> ・ぼくの ゆめ ・わたしの ゆめ ・いいところ

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30